



ぐんまの自然の「いま」を伝える報告会 2012

要旨集

平成 25 (2013) 年 2 月 9 日 (土)

開催

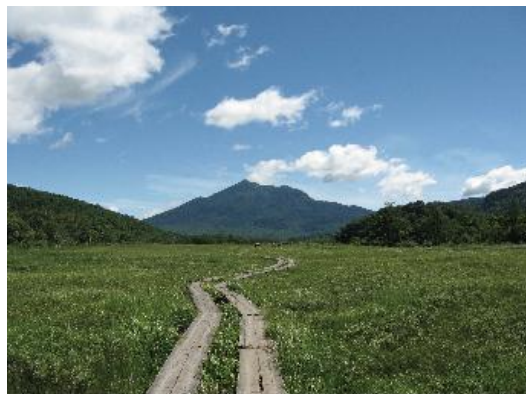
ぐんまの自然の「いま」を伝える報告会

趣旨

群馬県には、かけがえのない生き物たちを育む自然を調べ、伝え、守る活動をされている専門機関が数多くあります。

地域と密着して活動続けるこれらの機関の方々が、互いに出会いその活動を知り合うなかでネットワークを深めるとともに、より多くに県民の方々にその取り組みをお伝えしたいとの思いから、平成20年度より報告会を開催しています。

今年度は名称を、「ぐんまの自然の『いま』を伝える報告会」と改め、県内の野生生物たちが置かれている状況や、さまざまな保護保全活動の取り組みを紹介するとともに、参加者全員で群馬の自然の「いま」を共有し、その未来を考えていきたいと思えます。



主催 群馬県（自然環境課、自然史博物館）

後援

群馬県自然環境調査研究会、NPO 群馬県自然保護連盟、(財)尾瀬保護財団、群馬野外生物学会、日本自然保護協会、日本野鳥の会群馬、NPO ぐんま緑のインタープリター協会、群馬県野生きのこ同好会、利根沼田自然を愛する会、ヤリタナゴ調査会、かんな川水辺の楽校運営協議会、赤城姫を愛する集まり、NPO 日本チョウ類保全協会、環境カウンセラーズぐんま、特例財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、南限のサケを育む会

(順不同)

これまでの開催：

第1回：平成21年3月 1日

第2回：平成22年2月21日

第3回：平成23年3月21日

東日本大震災（3.11）により中止。要旨集を自然史博物館HPで公開。

第4回：平成24年2月12日

群馬県野生生物調査・対策報告会として、植物・菌類分野が加わる。

第5回：平成25年2月9日

名称を、「ぐんまの自然の『いま』を伝える報告会」と変更した。

※過去の報告については、自然史博物館HPにて掲載。

URL：http://www.gmnh.pref.gunma.jp/research/report_summary.html

目次

基調講演

- 「今、ここから始める共生への歩み」
～里山づくりににおける連携と役割分担～・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

口頭発表

1. かんな川水辺の楽校で遊びながら学ぼう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
2. 渡良瀬遊水地の自然環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
3. 利根川のサケはどのように増えたのか・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
4. コクチバスの河川への侵入と定着～新たな脅威の出現・・・・・・・・・・ 11
5. 気になる鳥たち・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
6. 赤谷プロジェクト・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
7. 尾瀬の植物の“いま”・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

ポスター発表

- P1. 上野村におけるネズミ類調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
- P2. 群馬県多野郡上野村における大型菌類の調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
- P3. 群馬県内のヒシバツタ類の分布について（予報）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
- P4. 群馬県内における流水性甲虫類について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
- P5. 県内の堅果類の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
- P6. ツキノワグマの生息状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
- P7. ミトコンドリア DNA ハプロタイプ分析による群馬県ツキノワグマの遺伝的集団構造・・ 33
- P8. 県内における野生動物の放射性物質汚染状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
- P9. 大型哺乳動物の骨から地域的な個体変異を学ぶ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
- P10 群馬県西部におけるカワヒバリガイの分布について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
- P11. 大塩貯水池に生息するカワヒバリガイの遺伝的特徴および浮遊幼生の発生挙動・・・・・ 41
- P12. 群馬の自然を脅かす外来植物たち・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
- P13. 尾瀬ヶ原の植生調査 2012・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
- P14. 尾瀬のシカは何を食べるか？ 木道一枚ごとの調査からシカの嗜好性を探る・・・・・・ 47
- P15. 尾瀬をまもる取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
- P16. 群馬県が実施している自然環境調査について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51
- P17. 桐生自然観察の森における定点カメラによるモニタリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53
- P18. 「森の博物館 玉原」の花期調査報告 ―花暦を5年間記録して―・・・・・・・・・・ 55
- P19. 玉原湿原に穴を開ける犯人を追って ―カメラトラップと湿原植物食害調査報告―・・ 57
- P20. 上野村のシカ食害について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
- P21. 群馬県レッドデータブック（植物編）（動物編）改訂版の発刊について・・・・・・・・・・ 61
- P22. 県内におけるチョウ類の保全活動について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63

P23. サクラソウの保護活動	65
P24. 嬭恋村のキャベツ被害～畑と畑周辺のセンサーカメラに写った動物種～	67
P25. 野生動物侵入防護柵に関する研究	69
P26. 野生動物の圃場侵入に関する研究	69
P27. イノシシの侵入防護に関する研究	69
P28. 河川敷におけるイノシシの生息分布と景観植生の相関について	71

資料

狩猟・有害捕獲の状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料編

狩猟・有害捕獲に関する状況について

- ・有害鳥獣捕獲状況（個体数調整含む）
- ・狩猟による鳥獣捕獲状況
- ・狩猟者の状況

平成23年度有害・狩猟捕獲状況

- ・イノシシ、シカ、ニホンザル、アライグマ、ハクビシン、カワウ

群馬県鳥獣保護員報告による野生動物出没状況報告

- ・イノシシ、シカ、ニホンザル、クマ